

テーマ	貸倒引当金、消耗品								
学籍番号								氏名	

1. 次の一連の取引について仕訳を示しなさい。

(1) ×7 期の決算にあたり、売掛金 ¥1,500,000 に対して 3%の貸倒引当金を設定する。

借方	貸方

(2) ×8 期において、×7 期発生売掛金が ¥30,000、×8 期発生売掛金 ¥20,000 が貸し倒れた。

借方	貸方

(3) ×9 期において、×8 期に貸倒れの処理をしていた売掛金 ¥10,000 を現金で回収した。

借方	貸方

2. 期中に現金で消耗品を ¥50,000 購入し、決算日における未使用高は ¥12,000 であった。以下に示した (1)・(2) の 2 つの方法により、①消耗品の購入時と②決算時の仕訳を示しなさい。

(1) 購入時に資産として処理する方法

(2) 購入時に費用として処理する方法

		借方	貸方
(1)	①		
	②		
(2)	①		
	②		

授業の感想など	
---------	--